

滋賀大学ダイバーシティ宣言

— 未来創生と文理融合の知を結び、多様性を創造力の源とする大学へ —

滋賀大学は、「豊かな人間性とグローバルな視野を備えた専門性の高い職業人の養成と、創造的な学術研究への挑戦を通して、人類と社会の持続可能な発展に貢献する」（「滋賀大学憲章」）という基本理念の下、「未来創生」と「文理融合」を推進する大学として、多様な人々と価値観の交わりから新たな知と社会を創り出すことを目指します。琵琶湖が多様な生態系を包摂し、共に生きる環境を育んできたように、滋賀大学もまた、多様性とアイデンティティが尊重され、異なる背景を持つすべての人が受け入れられ、公平に活躍できる機会が保障される場となり、そのような多様な個性と知が響き合う環境の中で、共生と創造の知を育みます。滋賀大学は、多様性を単なる共存の概念ではなく、「未来を創る創造力の源泉」と捉え、すべての構成員が個性と能力を發揮し、共に学び、協働し、成長できる環境を実現し、あらゆる違いを尊重し、多様な知が交わることで新たな価値を生み出す大学を目指し、ここに次のとおり宣言します。

1. 尊厳と個性の尊重

性別、年齢、障がいの有無、性的指向・性自認、国籍、人種、民族、文化、宗教、専門分野や学問領域の違いを問わず、一人ひとりの個性と尊厳を大切にします。

2. 文理融合による知の共創

文理の協働は、多様な思考様式を尊重するダイバーシティの実践そのものです。文系・理系の垣根を超えて、異なる専門性や視点の融合によって、新しい知と価値を創り出します。

3. 未来創生への挑戦

多様な人材が互いに学びあい、社会課題の解決や新産業・新文化の創出を通して、未来社会の発展に貢献します。多様性を力として、次世代を担う創造的人材を育成します。

4. 公平で柔軟な環境づくり

採用・教育・研究・評価において公正な機会を保障し、ライフステージや働き方に応じた柔軟な制度を整備します。すべての構成員が安心して学び、働き、成長できるよう、アクセシビリティが保障された環境を実現します。

5. 共感と協働の文化醸成

教職員・学生・地域社会が互いに理解し支え合う文化を育み、多様な意見や発想を尊重する「共に創る滋賀大学」を築きます。